

省エネ再エネ住宅のすすめ



最近、光熱費が高くて困っちゃう・・・

住まいの省エネ・再エネ化がオススメです！

光熱費が削減できて、室内が快適にもなるし、健康にも良いですよ。

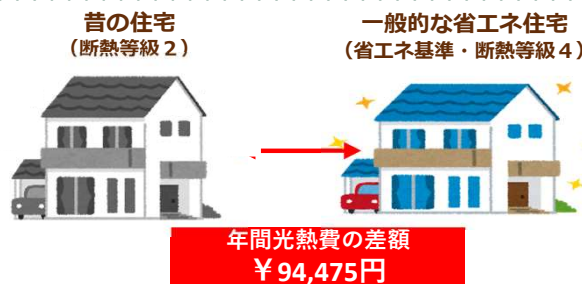


省エネ・再エネ住宅には、こんなメリットがあります

① 光熱費を削減

年間の光熱費の違いは一目瞭然！

『東京ゼロエミ住宅』という東京都独自に定めた、省エネ基準より高い性能をもった住宅もあります！

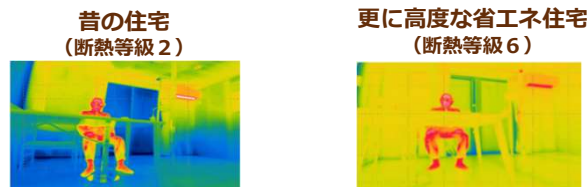


光熱費差額の出典：脱炭素につながる新しい豊かな暮らしの10年後（環境省HP）
※ 差額は一定の前提を置いて試算したものであり、実際とは異なります。

② 室内が快適に

更に高度な省エネ住宅（図右側）は
エアコンの効きがよく、
室温のムラも少なく快適！

画像：東京大学大学院工学系研究科建築学専攻准教授 前 真之氏提供



③ 家族の健康を守る

アレルギーのもとになる
結露によるカビやダニの発生や
ヒートショックを防ぎます

イラスト出典：【左】（一社）住宅生産団体連合会
「快適・安心な住まいになるほど省エネ住宅」
【右】（一社）日本建材・住宅設備産業協会
「既存マンション省エネ改修のご提案」



改正建築物省エネ法（2022年6月公布）に基づき、 2024年度から省エネ性能表示制度が始まっています

- 新築住宅における表示 及び
- 省エネ性能を把握している既存住宅における表示

- 省エネ性能を把握していない既存住宅における表示



エネルギー消費性能の善し悪しを星マークの多さで、断熱性能の善し悪しを1から7までの数字で表示。再エネの有無、目安光熱費の金額についても表示を推奨。



省エネ性能に関与する部材断熱・設備仕様について部位ごとの情報を表示。

販売・賃貸時の不動産広告等に、住宅の省エネ性能がわかるラベルが表示されるようになります。※

これからは、住宅選びの際に、このラベルにぜひ注目してみてください。

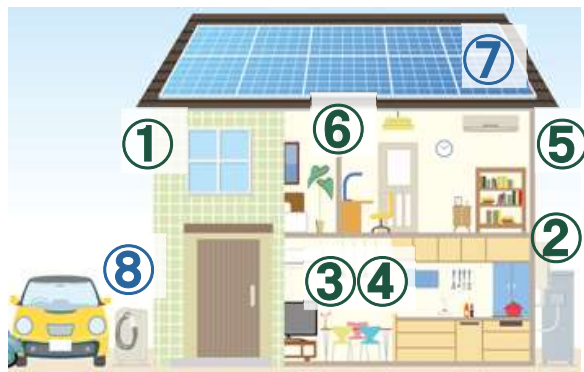
※2024年4月以降に建築確認申請した住宅は表示の努力義務が課せられており、それ以前に建築確認申請した住宅には表示が推奨されています。

窓や給湯・空調等の設備、太陽光発電など、いろんな省エネ・再エネポイントがあります。
裏面で一緒にチェックしていきましょう！

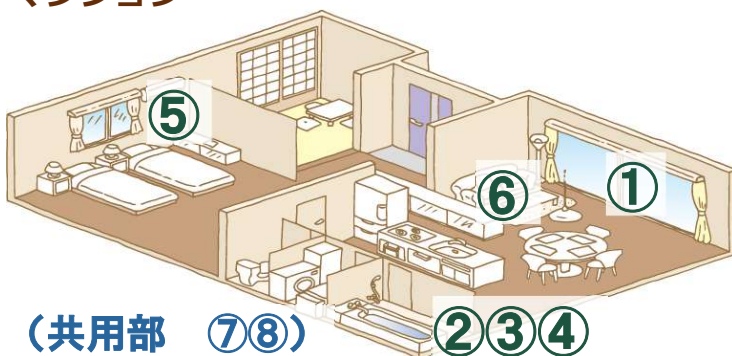


省エネ・再エネ住宅のポイントをチェックしてみましょう！

戸建て、賃貸など



マンション



断熱・省エネ

①窓

- ☐ 複層ガラス ☐ 内窓



- ☐ サッシの材料
・樹脂サッシ
・アルミ樹脂複合

- ☐ ガラスの種類
・Low-E

※窓の省エネ性能ラベル
貼付の場合あり



②高効率給湯器

- ☐ エコキュート



- ☐ エコジョーズ



- ☐ エネファーム



③節湯水栓



④高断熱浴槽



⑤冷暖房設備



⑥LED照明



再エネ

⑦再生可能エネルギー利用設備

- ☐ 太陽光発電 ☐ 太陽熱利用システム



⑧蓄電関係設備

- ☐ EV充電器 V2H、V2M※ ☐ 蓄電池



※Vehicle to Home, Vehicle to Mansionの略

